



# 希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 26-09

3月号

発行 2024年3月13日

Chartered 1998

会長 山本 剛史郎

クラブ会長主題「温故知人」スローガン「明日に向かって新しい出会いを！」

副会長 松川 厚子

国際会長 Ulrik Lauridsen 氏(デンマーク)

会計 吉田 公代

主題“Let Your Light Shine“

書記 吉野 勝三郎

(輝かそう、あなたの光を)

アジア太平洋地域会長 利根川 恵子(川越)

主題“Be the light for change”

(変革のために光となろう)

東日本区理事 山田 公平(宇都宮)

主題「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会おう！」

関東東部部長 長尾 昌男(千葉ウエスト)

主題「YMCAとY's協働で、目指そう地域に繋がる奉仕を！」

### 3月の聖句

どうか、平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なる者としてくださいますように。また、あなたがたの霊と心と体とを完全に守り、私たちの主イエス・キリストが来られるとき、非の打ちどころのない者としてくださいますように。

テサロニケの信徒への手紙一 5章 23節

Now may the God of peace Himself sanctify you completely; and may your whole spirit, soul, and body be preserved blameless at the coming of our Lord Jesus Christ.

1 Thessalonians 5:23

### 2月統計(2月24)

出席者 7名 出席率 78%

### 巻頭言

川越ワイズメンズクラブ会長 山本剛史郎

#### 「全人的な人間の成長」

YMCAの正章、ワイズメンズクラブのロゴマークには赤い三角形が使われており、それはYMCAの新ロゴやワイズのエンブレムにも引き継がれている。その三角形の意味について、日本YMCA同盟のホームページには次のように書かれている。

赤い逆三角形(トライアングル)に記された「SPIRIT」(精神)、「MIND」(知性)、「BODY」(身体)は、三つが調和した全人的な人間の育成を目指すことを表しています。

ここで「SPIRIT」(精神)、「MIND」(知性)、「BODY」(身

体)の3つが調和したと書かれているところが面白いと思う。この全人的な人間の育成という原点に戻って、もう一度、私たちの活動を見直してみたいと思う。



### 今後の予定

#### 3月例会①:リーダー交流会

日時:2024年3月23日(土)12:30

場所:レストラン エルミタージュ

(川越市脇田本町 22-5 ラ・ボア・ラクテ地下 1F)

#### 3月例会②:群馬バスツアー

日時:2024年3月30日(土)7:15 ウェスタ川越集合

場所:碓氷峠鉄道文化村・こんにやくパーク、めんたいパークなど

#### 4月例会:新井壽代さん入会式

w4w(Week for Waste)ゴミ拾い

日時:2024年4月27日(土)14:00

場所:埼玉YMCA川越センター

入会式の後、川越市内でゴミ拾いをしながらお散歩します。

#### 5月例会

日時:2024年5月25日(土)14:00

場所: 埼玉 YMCA 川越センター  
卓話: 木本晃子さん(川越不登校親の会)  
「不登校を考える」

## 2月例会報告

吉野 勝三郎

場所: ウェスタ川越 研修室 4  
(3F 男女共同参画推進施設フロア)  
卓話: 加藤英毅氏 AstroScale 社長  
「アストロスケールのビジネス⇒「宇宙の大掃除/  
宇宙での JAF になるぞ!!!」

埼玉3クラブ合同例会として開催することができました。  
3 クラブの会員はもとより、知人・友人も誘って下さい、総勢 29 名の参加者を得て、盛況の例会となりました。例会直前に、同社は、ニュージーランドから人口衛星の打ち上げに成功したことがマスコミで広く報道されたことも、多くの出席者を得ることができた理由でしょう。

卓話は、動画もあり、ここでは十分に報告できないのが残念です。ぜひ同社の下記HPと動画をご覧ください。

HP: <https://astroscale.com/ja/>

動画: <https://www.youtube.com/watch?v=BbNyR0o34Mc>

・卓話者 加藤英毅社長

- ー 宇宙のごみの問題は地球規模で非常に重要な課題となってきた。
- ー 10cm以上のものが 36,000 個あると言われ、小さい物も含めると億単位の個数になる。
- ー 2022 年だけで 7,200 基の人工衛星が打ち上げられ、2030 年には 46,000 基まで増えると言われている。
- ー 宇宙旅行者は 2022 年 10 人だが、2030 年には 400 人になると予想されている。
- ー なのに、国際的規制や規則はなく、打ち上げたらそのままという状態である。
- ー 今回 "ADRAS-J" の打ち上げに成功したので、次は、実用衛星 "ADRAS-J2" の打ち上げを計画している。
- ー 宇宙について学習・体験してもらえらる "Orbitarium" を開館したので、ぜひ訪ねてみて欲しい。



(当日は、ピンクシャツデーでもありました。)



当日の参加者

・川越

生川美樹、生川彩絵、河合今日子、利根川恵子、利根川太郎、新井賢二、五十嵐美乃里、五十嵐英樹、吉田公代、吉野勝三郎、吉野ふじ子、山本剛史郎

・所沢

澁谷弘祐、澁谷実季、澁谷すみれ、小関京子、大澤和子、小林和茂、小林恵子、坂本憲枝、宮地輝子、

・埼玉

浅羽俊一郎、衣笠輝夫、小谷全人

・その他

渡辺大輔、城田教寛、御園生好子、大輪匡史、野崎聡美

## 次期クラブ会長・次期部役員研修会報告

山本郷史郎

2024 年 3 月 9 日(土)~10 日(日)の 2 日間、静岡県御殿場市の国際青少年センター YMCA 東山荘において、次期クラブ会長・次期部役員研修会が行われた。例年より多少少ない人数であったが、東日本区の各クラブから 70 名ほどのワイズが集まり、研修を行った。川越クラブからは利根川恵子さん、利根川太郎さんと山本剛史郎が参加予定であったが、直前に利根川恵子さんがコロナウィルスに罹患したことから、お二人は自宅からリモートで参加され、会場での参加は山本だけとなった。

ワイズメンズクラブ東日本区としては山田公平さん(宇都宮)が 2023-24 年度に引き続いて 2024-25 年度も理事を務めるということで基本的に書記・会計、主任なども継続して行くことになる。先日、電子媒体(メール)による臨時代議員会が行われ、その次の 2025-26 年度の理事として山下真さん(十勝)が次期理事として承認されたので、その紹介等も行われた。山下さんは現在、LT 委員長であり、かつて東日本区書記を経験しているので、ワイズメンズクラブのことにに関して知識もあり、その点においては非常に頼もしい方である。

ワイズメンズクラブ東日本区としては非常に危機感をもった研修会となったと感じた。会員数の減少、高齢化など問題があり、理事方針においてもその危機感をあげ、変革について語られていた。特に 2 年間に渡り理事を務めることの意味についても説明し、特に 2024-25 年度は「(仮題)ワイズの方向を見極める」といった主題が掲げられ、特に

ユース・エンパワーメントをもってワイズメンズクラブを変えていくと方向性を示したと思われる。そして、その方向性を山下次期理事にも引き継いでいくと思われる。



## 国際の舞台から

### “Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

国際議員・アジア太平洋地域会長 利根川恵子

「ワイズならではの25年を超える絆」

25年前、川越クラブのチャーターナイトにも出席して下さった、当時のアジア地域会長・Chou Wing Pingさんが、新宿に3日間滞在するとの連絡が入り、お互いに都合のつく3月2日(土)に、彼が滞在している新宿歌舞伎町のホテルで会うことになりました。

Chouさんは香港でも最長老のワイズメンで、多くのメンバーから尊敬されている人物です。去る11月のアジア太平洋地域大会の折には、毎日参加していただき、われわれも元気をいただきました。

3月2日当日、新宿歌舞伎町は海外からの旅行者でごった返していたことも驚きでしたが、Chouさんが滞在していたGracery Hotelというのがゴジラ一色のホテルであったことに大変驚きました。巨大ゴジラがホテルの屋上から顔を出していたり、ドアの前に立っていたり、中もゴジラ一色です。さすがに滞在客は外国人が多い印象でした。

肝心のChouさんとの再会ですが、92歳とは思えぬお元気さで、お昼を食べながらワイズ談義に花が咲きました。友好のあった日本のワイズをよく覚えていてくださって、あの人は、この人は、と近況を聞かれるのですが、残念ながら、ほとんどの方が他界なさっています。Chouさんのお元気の秘訣は、ワイズメンズクラブとOISCA(アジア太平洋地域で開発途上国を対象にプロジェクトを実施している国際NGO)の活動への参加であるとの即答に感激し、あやかりたいとつくづく思いました。

またOISCAの会議で来日することがあるそうです。お元気で再会できることを願っています。



## YMCA 報告

ご挨拶

この度、出向任期が3月末までとなり、4月からは横浜YMCAに戻ることとなりました。埼玉YMCAに関わる皆さまには大変お世話になりました。

この2年間で多くの気づきや学びを得ることができました。また自分自身が子どもと一緒に成長ができた2年間だったなど感じております。

ワイズの方々には色々な場面で活動をサポートして下さり心より感謝申し上げます。

今後とも別の機会にてお世話になることもあるかと思いますが、その際はよろしくお願いたします。

最後になりますが、埼玉YMCAの益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

2年間本当にありがとうございました。

長谷川 洋輔(マックス リーダー)



(編集後記)

今号も皆さんの積極的な寄稿で「希望の鐘」を発行することができました。感謝します。コロナ禍のため開催できなかったバス旅行が3月30日に実行できることになりました。私の所属する教会でも、今まで休んでいた会合が次第に再開できるようになりました。でも、こんどは“はしか”が流行ってきたとの報道もあります。油断禁物です。

ロシアとウクライナの戦争、イスラエルとガザ地区のハマスの戦いには心が痛みます。一日も早く戦いが終わることを祈ります。

3月は23日と30日、2回の例会です。体調を整えて参加しましょう。(KY)